

(仮称) 新リサイクルセンター生活環境影響調査説明会 実施報告

- (1) 開催日時 【1回目】令和7年9月12日(金)午後6時30分～7時20分 【2回目】令和7年9月13日(土)午前10時00分～10時52分
 (2) 開催場所 ふじみ衛生組合 3階研修ホール
 (3) 参加者数 【1回目】7人(うちオンライン参加2人) 【2回目】9人(うちオンライン参加1人)
 (4) ご意見、ご質問 17件

No.	種別	質問・意見の概要	組合の回答
1	工事の施工	工事の施工中の騒音や二酸化窒素などの値について、目標値が設定されていますが、この目標値というのは都の条例や国の法律などで決まったものですか。そういう意味の目標値ですか。	そのとおりです。
2	工事の施工	以前の発表と比べ、工事の開始時期や竣工時期がずれていると思う。	本案件につきましては、一度入札が不調に終わってしまい、再度入札を行ったということで、当初の予定よりもスタートが若干遅れていますが、工事の終了については当初の予定どおり進められると考えています。来年の2月中旬から工事を開始する予定であり、令和11年1月から本格稼働したいと考えています。
3	工事の施工	プラスチックとペットボトルが工事期間中焼却となっていました。その焼却する期間は変わらないという考えでよろしいでしょうか。	プラスチックとペットボトルの一時的な工事期間中の焼却期間については変わりませんが、できるだけ焼却にまわしたくないということもございますので、今年9月から民間事業者さんの敷地をお借りしまして、ペットボトルの保管積替を行っています。当初はペットボトルのリサイクルが20%、焼却が80%ということで計画していましたが、プラスチックの施策を実施することにより、ペットボトルについては50%程度をリサイクルにまわせるのではないかと考えています。今後も民間施設を利用できるということがあれば、リサイクル率は上がるのではないかと考えています。
4	工事の施工	当初、工事期間中はCO2排出がぐっと上がる数値を出されていましたが、現状で考えた数値は、どのくらいになるのでしょうか。	当初、工事期間中はプラスチックすべてとペットボトルの80%を焼却熱回収することから、年間16,000トン程度、現状よりもCO2排出量が増えるという想定でした。一方、上記回答のとおり、ペットボトルのリサイクル率が当初の20%から倍の40%までいきますと、80%燃やすと年間4,000トンのCO2が出ますので、60%燃やすとなると、その8分の6(3,000トン)になるということになります。当初の計画よりも年間のCO2排出量は減っているということになります。ペットボトルのリサイクルについては強化していき、更なるCO2の削減に取り組みたいと考えています。
5	工事の施工	中央棟、東棟、北棟について。古い建物とのことですが、アスベストの対策と、実際に中央棟の解体に際してアスベストはありましたでしょうか。教えてください。	リサイクルセンターは、中央棟、東棟、北棟の3棟があり、中央棟は平成6年12月竣工の古い建物です。東棟・北棟については平成22年竣工で、比較的新しい建物です。アスベスト調査を実施した結果、中央棟に使用しているパッキンからアスベストが検出されましたので、解体工事にあたりアスベストの処理基準に基づき適正に処理を行いました。
6	工事の施工	中央棟にアスベストがあったということですが、どの程度ありましたか。	吹き付けアスベストはなく、製品に使っていたパッキンにアスベストが含まれていたということですので、量は非常に微量です。
7	工事の施工	作業前には専門家による事前調査と、関連する届出等があったのでしょうか。	事前にアスベスト調査を専門の方にやっていただきまして、「ここにはアスベストがありますよ」というリストを作っていただきました。処理についても、専門のところにお願いしました。
8	工事の施工	解体工事に伴った残土をなるべく敷地内で処分したとのことですが、外に持っていったのと、敷地内で処分できた残土の割合を教えてください。	既存の中央棟の解体工事は、基本的に深く掘っていません。例えば、杭を抜くと、杭を抜いた後、土が落ちてきますので、残土として搬出するような量はありません。建設廃棄物というかたちでコンクリートガラなどを搬出しているという状況です。
9	工事の施工 施設の稼働	この生活環境影響調査というのは、今回1回限りですか。それとも、もう少し説明、設計が煮詰まった段階や、稼働開始直前直後などの段階でフォローアップ調査をすとかということはありませんか。	生活環境影響調査は、このタイミングではひととおり終わりです。このあと、この予測評価が正しかったか否か、実際に工事が始まったときに事後調査を行います。また、施設の稼働が始まったときにも測定をしまして、予測評価と比較して公表させていただくということになります。

No.	種別	質問・意見の概要	組合の回答
10	施設の稼働	こういった設備ですので、稼働時間が問題になると思いますが、例えば何時から始まって何時まで稼働しますか。24時間稼働することはないと思いますが、その辺でE I Aの検討に際して配慮とか着眼はないですか。	現在の施設は、朝8時30分から夕方5時まで稼働していますが、新しい施設を作るにあたっては、例えば、ほかの地域から広域支援を受ける場合や、災害が発生して通常の生活ごみに加えて災害廃棄物を処理しなければならないということも考えられますので、今回は、夜間も含めて24時間稼働したと想定して生活環境影響調査を行っています。ただし、焼却施設と違いリサイクルセンターは、全部人の手で分別するため、とても24時間は運転できません。従いまして、例えば2班に分けて10時間稼働すると想定していますので、稼働時間は最大でも10時間ということ考えています。
11	施設の稼働	ごみ、廃棄物を運ぶという点から、運搬車両の往来については、かなり付近の住民の皆さんの生活に影響すると思います。今の設備、古い設備と新しい設備は、その辺の運搬量、トラックの頻繁な往来の量は大きな変更はないということでしょうか。	通常の運転であれば三鷹市民、調布市民が排出したごみを処理することになりますので、現状と変わりませんが、例えば、ほかの地区が困っているのでごみ処理を引き受けるとか、災害が発生したために通常ごみに合わせて災害廃棄物も処理しなければならないということになると、その分はプラスになる可能性もあります。
12	施設の稼働	施設稼働時のはなしですが、いま、いろいろ除去装置を付けるというはなしでした。かつて中間処理施設で杉並病と言われるような、プラスチックを破断することによって発生する有機化合物の害がありました。いま、P F A Sとかマイクロプラスチックとかも大気中に浮遊するということが言われています。それらを、そこまで除去できるのか、あるいはそれらが外へ出ているか否かの検査。焼却場のほうは周辺で検査をしますね。だからそれと合体されることになるのか、そのあたりの稼働前、稼働後の周辺環境の変化というのを今後どのようにチェックをしていくのかを確認させてください。特に最近新たにわかってきているいろいろな化学、抗生物質の害というものをどう防げるかっていうことはとても大きな課題だと思っています。よろしくお願ひします。	新しい施設につきましては、バグフィルタを設置して粉じん等の吸着を行うことによって外に出さないという仕組みを考えています。実際に施設稼働前と後ということですが、周辺大気質につきましては、焼却施設の影響や、リサイクルセンターの影響、個別の施設の影響というのはわかりませんので、現在と同様、南浦小学校と、しいの木公園にて定期的に測定させていただき、施設の稼働前と稼働後を比べていただいて皆さまに評価いただきたいと考えています。
13	施設の稼働	新しい施設ができることですが、リサイクルセンターの人の手で処理するという処理方法は変わらないのでしょうか。	いま、機械で選別するという施設も出てきましたが、やはり人の目で見て、リサイクルできるもの、リサイクルできないものを手で分けることが一番確実であり、新しい施設についても、人の手で選別をする予定です。
14	施設の稼働	製品プラの回収も令和4年に始まってという話もあったと思うんですけど、そういうものの選別の精度があがるのか、そういうことではないですか。	現在は、「プラマーク」のついている容器包装プラスチックだけをリサイクルしていますが、令和4年に新しい法律が施行され、今後は「プラマーク」がついていない「製品プラ」についてもリサイクルしようという法律ができましたので、三鷹市・調布市については、新しい法律の趣旨に則り、新しい施設ができたタイミングで製品プラスチックもリサイクルしていくことになりました。従いまして、選別するのは人間ですから、選別の精度は変わりませんが、選別する対象物は、製品プラスチックも含めて選別しますので増えるということになりますので、リサイクル率の向上、CO2の削減には結びつくと考えています。
15	施設の稼働	熱回収に持っていったのが、資源になるということか。	現在、熱回収にまわっている製品プラスチックが、資源としてリサイクルすることになります。
16	説明会	説明会の説明内容を書面でいただきたい。	今日の説明会の発言を文書化すると、あとは、我々が質疑応答で答えている部分については文書化させていただきます。
17	ごみの減量	質問というか意見ですが、三鷹市も調布市もそれなりにリサイクル、店頭回収を促進していると思いますが、なお一層促進するように、ふじみ衛生組合から構成自治体に言っただけだと思います。私が見ても、近くのスーパー、発泡トレイしか回収しなかった店舗が、プラ、ペラペラの回収してくれるようになりました。あと、一番多いのは、ペットボトルを出すのは、ドラッグストア。そのあたりもできるようになればいいなと思っています。	ご意見として頂戴します。